

令和6年能登半島地震 緊急支援助成報告会

**特定非営利活動法人
阪神淡路大震災一七希望の灯り**

特定非営利活動法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り (HANDS)
理事長 藤本真一

阪神淡路大震災1.17のつどいの企画運営

1.17希望の灯りの管理

震災を知らない若い世代への継承

震災を経験した神戸だからこそできる被災地支援

→東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨など



活動内容

BE KOBE

2024年3月24日～26日
石川県輪島市町野町地区
神戸から約460km
関西大学社会安全学部の学生を中心に15名
初めての被災地入り
とにかくボランティアが来ない（週に7人程度）
経験としてのボランティア
炊き出し・ガレキ撤去・片付け・追悼行事支援
経験を積みし、仲間を集め、続けさせる











定期的なボランティア派遣を継続させる
能登キリコ祭りの開催支援・ボランティアバス・春日神社の鳥居再建を目指したクラファンの実施



被災地NGO協働センター

阪神・淡路大震災発生後の1995年1月19日に結成された、阪神大震災地元NGO救援連絡会議（代表・草地賢一）の分科会の一つとして、同年8月1日「仮設支援連絡会」として発足。翌1996年4月1日、「阪神・淡路大震災『仮設』支援連絡会」に改組し、分科会より独立。1998年4月1日より「被災地NGO協働センター」と改称し、現在に至る。

- まけないぞう事業（400円で販売、うち100円が作り手さんの収入）
- 災害救援事業
 - 災害VC運営支援
 - 避難所環境改善
 - 足湯ボランティア
 - 復興まちづくり支援など
- ネットワーク・提言事業
- 広報事業



2007年から災害ボランティア活動を始める
2011年4月より被災地NGO協働センター専従スタッフ
2015年4月～2020年9月 神戸女子大学非常勤講師
2015年5月～被災地NGO協働センター代表
2018年4月～兵庫県立大学減災復興政策研究科修士課程入学
2018年9月 兵庫県「若人の賞」受賞
2023年3月 兵庫県立大学減災復興政策研究科博士後期過程修了
2023年4月 関西学院大学人間福祉学部社会起業学科 助教



◆主な活動場所

能登半島地震（石川・2007）／中越沖地震（新潟・2007）／岩手・宮城内陸地震（宮城・2008）／石川県金沢水害（2008）／愛知県岡崎水害（2008）／山口県防府市水害（2009）／兵庫県佐用町水害（2009）／山口県山陽小野田市水害（2010）／新燃岳噴火（宮崎・2011）／東日本大震災（2011）／九州北部豪雨水害（竹田市・2012）／山口・島根豪雨（2013）／福知山市水害（2013）／フィリピン台風30号（2013）／徳島県海陽町水害（2014）／兵庫県丹波市水害（2014）／広島市土砂災害（2014）／東北・関東豪雨水害（2015）／熊本地震（2016）／九州北部豪雨災害（日田市・2017）／大阪北部地震（大阪府・2018）／平成30年7月豪雨災害（広島、兵庫・2018）／令和元年8月秋雨前線豪雨（佐賀・2019）／台風19号豪雨災害（長野、栃木など・2019）／令和2年7月豪雨（大分、熊本・2020）／令和3年8月大雨災害（佐賀・2021）／令和4年8月大雨災害（石川・2022）／令和4年台風15号災害（静岡・2022）／奥能登地震（石川・2023）／令和5年8月豪雨災害（福岡久留米・2023）／令和6年能登半島地震（石川・2024）



七尾市中島町に拠点を構えて活動

**小牧集会所
じんのび広場**



お気軽に
どうぞ

物資を配布
しています

時間 11:00~19:00
4月1日から時間変更しました。

場所 小牧集会所研修室
中島猿田彦温泉いやしの湯向かい側

配布物 食べ物、飲み物、衛生用品、生活用品、
ペット用品、洋服など色々置いています！
好きなものを持って帰ってください。

お茶を飲むスペースや
マッサージボランティア・吹き出し
などのイベントも開催します。
お気軽にお越しください！
開催情報はLINE公式アカウントから




担当：被災地NGO協働センター
電話：080-2300-3923



1. 物資配布／居場所づくり
2. 情報発信
3. 炊き出し
4. お片付け・清掃
5. 避難所環境整備
6. 足湯ボランティア
7. 引越し支援・個別訪問
8. 相談対応・相談会
9. 他団体とのネットワーク形成
10. 地元団体の支援

活動内容（2）

BE KOBE



- 避難所には知り合いがいない。みんな帰った。TV見たり、何もせず過ごしている。1日が長い。家にいた時も同じ感じだったけど、やっぱり全然違う。気を遣う（1/29 60代女性）
- 3日前に炊き出し終わって、各々買いに行ってる（コンビニ）（1/29 70代女性）
- 料理が好き。避難所で食事を作っている。好きなことなので、楽しくやっているけど長期になりちょっとしんどい。10日ぐらい前、やっとお正月の食器を川で洗うことができた（1/30 60代女性）
- 朝ごはん出てない。カップラーメンかあっためるご飯しかないから食べれない。やっぱり朝ごはんは食べたい（2/2 80代女性）
- 元々、市役所で避難していたけど、トイレが使えなかったり自衛隊の拠点になっていたりして、移動しないとイケなかった。周りは金沢市やホテルに移動したけど、地元を離れたくない（2/21 女性）

- 災害があつてから毎日が何もできないまま過ぎていく。家の片付けもできていないし、毎日何もしてないしできてない。食事つくって、そうじして、毎日あつという間に過ぎていく（2/27 50代女性）
- 子どもたちの遊び場はない。冬だから公園にも行けない。家の中で走り回っている。屋根が壊れて応急処置したけど、なおしてもらふ業者がない。瓦をやめて別の屋根にしようとしたら、200万円かかると言われたと別の人から聞いたので不安（2/27 30代女性）
- 避難所生活を続けてらっしゃる人が多くいるなかで仮設住まいな現状に後ろめたさを感じている。
「悲しいことや辛いことは忘れてはいけない」と言うが、地震を経験した方からすれば、話すことで綺麗事のように感じる（3/30 70代女性）
- 仮設住宅に入ってから朝晩は少し寒い。今悩んでいることは、全壊判定となった自宅を今後どうしていくか考えている（5/5 80代女性）
- まだ5ヶ月、もう5ヶ月どこも大変、みんな大変やけど、地域のつながりが昔からあるからみんなで頑張れる。店舗と住宅がつながっているけど、10cmくらいずれて、傾いた家で生活している。傾いた家で生活するのは正直しんどいけど、避難所よりかはまし。安心できる。（5/5 60代男性）

- 仕事があるとここに来れなくて残念。物資をいただけるのは嬉しいけど、ここに来ることで別の世界に行ける場所があることで、心の拠り所となっています。仕事も全額ではなくとも給料が出るようになりましたが、1月から待っててもらった保険2本×5ヶ月分が一度に請求され、苦しい状態です。支払いを待ってもらえるのは半年のみなので、仕方ありませんが...解約するにもこの年齢では後が難しいので、世の中は甘くないなあと感じています。ごたごたを忘れてしまいたい。吐口がない（5月、物資配布にて）
- こちらに来ることで落ち込むことが激減しました。そして、災害ゴミ等について正しい情報を聞かせていただけ、感謝いたします（5月、物資配布にて）
- もらえるお金がわからない（5月、物資配布にて）
- 実家の片付けや罹災証明の内容についても相談にのっていただきありがとうございます。こちらでは物資はもちろんのこと、様々な相談に対応していただき感謝しています。みなさんありがとうございます（5月、物資配布にて）



今後も継続的に活動をしていきます。

- 過去の被災地視察ツアー
- 被災地を盛り上げるマルシェ、イベント開催
- 地域の「ちょっとしたこと」を応援
- 復興のための話し合いの場作り・・・etc.

**被災支援ボランティア団体
「おたがいさまプロジェクト」**

被災支援ボランティア団体

お互いさまプロジェクト のおもな活動

～被災者の心に寄りそうために～
| 子ども支援 | | 傾聴活動 | | 情報発信 | | 写真洗浄 |



活動概要：

令和6年能登半島地震で被災した石川県七尾市において以下の活動をおこないました。

- 1.災害VC運営サポート
- 2.写真洗浄(広報)
- 3.心のケア(傾聴&子ども支援)
- 4.取材、物資支援等



[活動日時] 1月28~30日(4名) 3月25~26日(2名)

[活動場所]

- ① 七尾市災害VC(本府中町ヲ部38番地)
- ② 中島小学校(七尾市中島町上町26-2)
- ③ 被災地NGO協働センター拠点(中島島町小牧タ部18番地1)

[協力] 被災地NGO協働センター | 神戸市社会福祉協議会

[総事業費] 240,258円

(主な経費1位→旅費.2位→消耗品費.3位→支援物資)

活動内容①：災害VC運営サポート

七尾市災害VCにおいて、ボランティアが現場で活動するための車輛確保や導線管理などのシステム構築のサポート。

与えられた効果：

円滑な運営の一助となった。

[協力：神戸市社会福祉協議会 地域支援課]

| 地区 | 氏名 | 内容 | 人数 | 車両 | 備考 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 御祓 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ② 御祓 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ③ 袖江 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ④ 西湊 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ⑤ 西湊 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ⑨ 御祓 | ... | ... | ... | ... | ... |
| ⑩ 西湊 | ... | ... | ... | ... | ... |



活動内容②：写真洗浄（広報活動）

泥で汚れた写真を預かり、神戸で洗浄するため、災害VC職員への写真洗浄の広報活動。

与えられた効果：

チラシでの告知や、依頼があった時に窓口等で対応をしていただくことになった。



活動内容③： 心のケア（傾聴・子ども支援）

中島小学校において、足湯傾聴活動や、子どもにノートや本などのプレゼント。またプレーパークなどのレクリエーション活動を実施。

[協力：被災地NGO協働センター様]

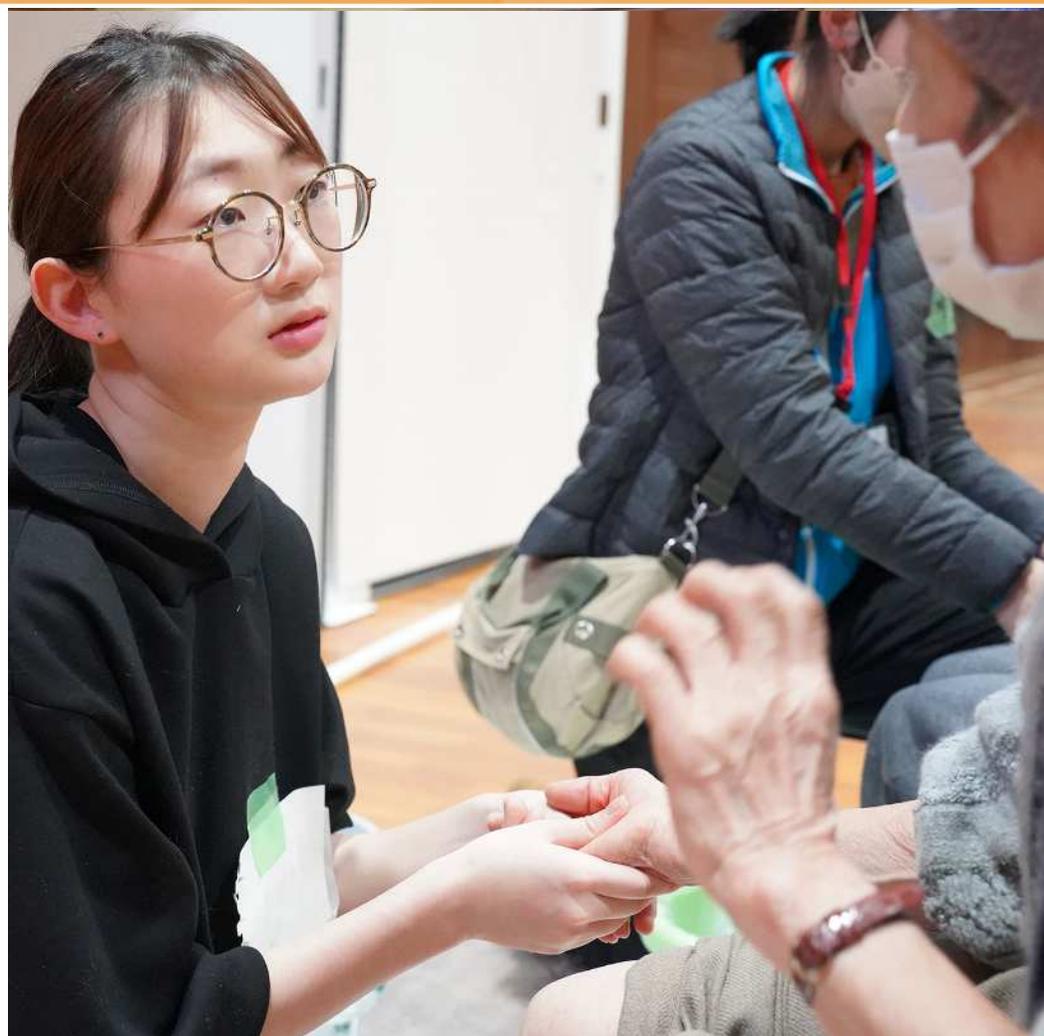
与えられた効果：

[傾聴]

- ・心理的ストレスを経験した被災者の心の安定につなげた。
- ・一人一人違う心の問題を傾聴する事で、悲しみや怒りからの解放や、孤独死や引きこもり等の抑制につなげた。

[子ども]

- ・ストレスの発散場所を提供し、自主性に任したさまざまな体験をさせることで情操教育の一助となった。
- ・子どもたちに愛情を伝えることで、不安や悲しみを取り除き、前向きに生きる強さに昇華させる一助となった。



活動内容④：取材活動

現地支援者や被災された方を取材し、SNSで情報発信を実施。また、神戸市内での写真洗浄会の合間に活動報告をおこなった。

(団体拠点、コープこうべ集会所、関西学院大学内など計12回)

与えられた効果：

- ・被災地への風化防止につなげた。
- ・被災地支援、防災や減災の意識向上につなげた。

活動内容⑤：その他

- ・被災者宅の家具運搬、清掃を実施。
- ・カイロ、飲料水などの物資支援を実施。

与えられた効果：

- ・被災者の生活基盤回復の一助となった。



必要な物資／支援について

「全国から炊き出しをしてくれるのはとてもありがたいことです。ただこの地域はご年配の方が多い。そんな人達にずっと牛丼やカレーなど味の濃い食事がつづくのは辛いことです。
(支援を続けている地元の飲食店経営者)



災害VC職員の心のケアについて

災害VCを運営する社会福祉協議会や、現地支援団体の中には被災された方もいます。凄惨な状況にある中で、いつもと全く違う業務、連日の来訪者対応。いつ終わるかわからない日々でそのストレスは計り知れません。



令和6年の活動予定：

写真洗淨の広報、被災者の心のケアを中心に2~4回実施予定。

[活動候補地]

七尾市、珠洲市、穴水等

[ボランティア募集]

被災地支援に興味がある方はおたがいさまプロジェクトまでお問い合わせください。（神戸で写真洗淨をしたい方も）

otagaisama.p@gmail.com



今後の予定と [写真洗浄] 広報のお願い

BE KOBE

放置したままの写真



数週間放置した写真



すぐに乾かした写真



乾かすことによって、
細菌が写真を浸食するのを防ぐことができます。



|| 写真洗浄のお願い ||

～泥で汚れた写真を見かけたら～

現地で泥で汚れた写真を見かけたら
被災された方におたがいさまプロジェクト
までご連絡いただけるよう、
ご協力をお願いいたします。

|| 送料含め全て無料で洗浄して ||
|| お返ししております。 ||

広報チラシ



ご清聴ありがとうございました。



ゴジラ岩(珠洲市)
石川県観光サイトより

神戸学院大学
クローズアップ社会研究会



能登半島支援
能登町神和住での活動

<https://twitter.com/c0sll1Afuu0nnsE>



元々骨董品や織物、着物などが沢山置いてありました。
それを整理し、移動して寝床を作ります。

簡易キッチン
と寝床作り





第一陣の活動



第二陣の活動





そして先日も
第3陣として活動を行ってました！



今後も
活動を継続していきます！

神戸大学学生震災救援隊

BE KOBE

神戸大学学生震災救援隊

- ・ 代表 鈴木蒼生（神大・法・3回）
- ・ 1995年1月結成
- ・ 阪神・淡路大震災に際し、救援活動を目的に結成。炊き出しや風呂の運営、避難者テントの見回りなど
- ・ 現在は地域における「耐震構造の人間関係」形成を目的に、灘・神戸での活動、全国の被災地での活動に取り組む



令和元年能登半島地震 支援活動

- ・ 主な活動地域 石川県七尾市
- ・ これまでの現地活動回数（5/26時点） 7回
- ・ のべ参加者（5/26時点）24人
- ・ 現地での受け入れ団体 被災地NGO協働センター

実施活動

○避難所での足湯活動

@七尾市立中島小学校、ナタ打
地区集会所

- ・コミュニケーションの難しさ
- ・皆さんの地区への思い



実施活動

○個人のお宅などの片づけ
@七尾市、輪島市

- ・マンパワー
- ・コミュニケーションの大切さ
- ・被災した方それぞれに合わせて



○活動の結果

- ・ 対話を通じた精神的な支援、片付けなど物理的な支援
- ・ 支援する人が学ぶことも多い



○今後

- ・ 再びの/新たな街づくり、継続支援へ



**特定非営利活動法人
北神戸田園ボランティアネット**

- 団体名 : NPO法人北神戸田園ボランティアネット
- 代表者名 : 佐藤由美子
- 活動概要 : 北神戸田園スポーツ公園敷地内の里山整備、環境学習、被災地支援



炭火でお菓子作り



里山の整備



農業体験

活動場所：石川県珠洲市、輪島市、七尾市

活動内容：地元の方と連携し、全日程でのべ約1,000食の炊き出しを提供しました。



活動期間① 2024.1.20～1.23

活動内容：食糧支援、物資支援、情報支援、ニーズ調査

活動期間② 2024.1.29～1.31

活動内容：炊き出し支援、物資支援、情報支援、ニーズ調査

活動期間③ 2024.2.19～2.20

活動内容：炊き出し支援、物資支援、情報支援、ニーズ調査

活動期間④ 2024.3.25～3.27

活動内容：炊き出し支援、ニーズ調査











■今後の予定

今年度いっぱいをめどに、

- ・ 定期的な炊き出し等の支援、食を通じた交流
- ・ 奥能登の自主避難所、在宅避難者等の支援

等を継続的に行う予定です。

活動内容は、フェイズごとにニーズを見極めて柔軟に対応します。

ご清聴ありがとうございました。

アンケートにご協力ください

BE KOBE



BE KOBE